

医保第09-277号
令和7年6月10日

公益社団法人三重県看護協会 会長 様
公益社団法人三重県栄養士会 会長 様
一般社団法人三重県薬剤師会 会長 様

三重県医療保健部長

令和7年度三重県アレルギー療養指導スタッフ養成研修会の開催について
(依頼)

平素は、三重県の保健医療行政に御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在、アレルギー疾患をお持ちの患者は小児から大人までと年代層の幅が広く、継続した治療や指導等が必要とされるケースが多いことから、拠点病院と関係機関における医療連携の強化が求められております。

このたび、アレルギー疾患をお持ちの患者に対して適切な相談、指導、情報提供が行える臨床実践力の高い専門的なメディカルスタッフの養成を目的として、下記のとおり研修を開催させていただくこととなりました。

つきましては、関係者の皆様にぜひ御参加いただきたく、周知について御配慮いただきますようお願い申し上げます。なお、参加申し込みにつきましては、別添「令和7年度三重県アレルギー療養指導スタッフ養成研修 受講者募集チラシ」を御参照のうえ、申し込みフォームよりお願いいたします。

記

- 1 研修会開催日 第1回：令和7年7月17日（木） 14：00～17：00
第2回：令和7年8月21日（木） 13：30～17：00
第3回：令和7年9月18日（木） 14：20～17：00
第4回：令和7年12月11日（木） 13：30～17：00
第5回：令和8年2月5日（木） 14：00～16：00
※この研修は5日間全ての受講が必要です。
- 2 研修会開催場所
 - ・第1回～第3回 オンラインによる講義
 - ・第4回及び第5回 三重病院 中央棟2階 大会議室（津市大里窪田町357）
- 3 研修内容 別添カリキュラムのとおり
- 4 研修受講対象者
 - ・三重県内でアレルギー疾患に関心のある医療従事者等
- 5 参加費 無料（リモートによる通信料、交通費は自己負担となります。）
- 6 定員 30名（定員に達し次第、申し込みを終了させていただきます。）
- 7 修了基準 全ての研修を受講後、症例実績報告書を提出いただいた方に修了証を発行

します。詳細は研修内にて案内いたします。

- 8 その他
- ・申込期限は令和 7 年 7 月 6 日(日)17 時とさせていただきます。
また、受講決定者には申込期限日の翌日以降に、メールにて連絡いたします。

事務担当

三重県医療保健部健康推進課

疾病対策班 水谷

TEL : 059-224-2334

FAX : 059-224-2340

E-mail: mizuts04@pref.mie.lg.jp

無料

令和7年度三重県アレルギー療養指導スタッフ 養成研修 受講者募集



三重県アレルギー療養指導スタッフ養成研修に参加してみませんか？

アレルギー疾患をもつ患者や家族に基本的な自己管理指導や個別指導ができる知識や技術を身につけ、基本的な知識や技術を活用して医師などの助言のもと適切な相談、指導、情報提供が行えるスタッフの養成を目指しています。

研修は計5回行います。（すべての日程の参加が必須）

- | | | |
|---------------|-------------|---------|
| 第1回：7月17日（木） | 14:00-17:00 | オンライン形式 |
| 第2回：8月21日（木） | 13:30-17:00 | オンライン形式 |
| 第3回：9月18日（木） | 14:20-17:00 | オンライン形式 |
| 第4回：12月11日（木） | 13:30-17:00 | 対面形式 |
| 第5回：2月5日（木） | 14:00-16:00 | 対面形式 |

5回の受講で修了証と
研修修了記念バッジを
お渡しいたします

主な研修内容

- ★アレルギーの基礎知識
- ★アレルギー性鼻炎（小児期～成人期）
- ★気管支喘息（小児期・成人期）
- ★アレルギー性結膜炎
- ★アトピー性皮膚炎（小児期・成人期）
- ★食物アレルギー
- ★食物経口負荷試験・免疫療法
- ★スキンケア・吸入・エピペンの指導方法
- ★小児アレルギー疾患患者・家族の疑問と悩み、成人アレルギー疾患患者のよくある相談
- ★症例検討

アレルギーの基礎知識だけでなく、成人期・小児期における疾患の知識や、スキンケアや吸入の指導方法などの技術習得が可能です。また、他施設多職種の方々との症例検討もあり、症例実践報告書の記載方法から学べ、簡潔版なので初めての方でも安心ですし、症例がなかった場合の対応もあります！



Q：「三重県アレルギー療養指導スタッフ養成研修は受講する条件はありますか？」

A：以下の条件があれば受講可能です！

- 1）三重県内でアレルギー疾患に関心のある医療従事者
（医療機関・行政・教育機関に勤務する医師・看護師・薬剤師・栄養士・養護教諭・助産師等）
- 2）5回の研修すべてに参加が可能な人
※前年度に受講した科目については受講を省略することができます

申込方法：以下の二次元コードまたはURLよりお申込みをお願いいたします



定員：30名
申し込み期限：7月6日（日）17時
定員に達し次第申し込みを終了します

<https://x.gd/FMFir>

問合せ先
独立行政法人 国立病院機構
三重病院 白井 柏木
(059-232-2531)

三重県アレルギー療養指導スタッフ養成研修カリキュラム

令和7年7月17日（木） オンライン形式

第1回	時間			内容	講師	
	13:30	—	14:00	接続確認（出欠確認）	三重病院	研修担当者
	14:00	—	14:05	挨拶	三重県医師会理事	駒田 幹彦 氏
	14:05	—	14:20	挨拶	三重県 医療保健部 健康推進課 課長	野村 由里子 氏
				三重県のアレルギー疾患患者の動向や特徴 三重県アレルギー療法指導スタッフ養成の経緯	三重県 医療保健部 健康推進課 係長	水谷 誓 氏
	14:20	—	15:10	アレルギーの基礎知識	三重病院 アレルギー科	金井 怜 氏
	15:10		15:20	休憩		
	15:20	—	16:10	アレルギー性鼻炎 （小児期～成人期）	三重病院 耳鼻咽喉科 医長	増田 佐和子 氏
	16:10	—	17:00	アレルギー性結膜炎	三重大学医学部附属病院 眼科	加藤 久美子 氏

令和7年8月21日（木） オンライン形式

第2回	時間			内容	講師	
	13:00	—	13:30	接続確認（出欠確認）	三重病院	研修担当者
	13:30	—	14:20	アトピー性皮膚炎（成人期）	三重大学医学部附属病院 皮膚科 科長	山中 恵一 氏
	14:20	—	15:10	気管支喘息（小児期）	三重病院 アレルギー科	桑原 優 氏
	15:10		15:20	休憩		
	15:20	—	16:10	気管支喘息（成人期）	三重大学医学部附属病院 呼吸器内科 副科長	藤本 源 氏
	16:10	—	17:00	アトピー性皮膚炎（小児期）	三重病院 アレルギー科	権藤 英由子 氏

令和7年9月18日（木） オンライン形式

第 3 回	時間			内容	講師	
	14:00	—	14:20	接続確認（出欠確認）	三重病院	研修担当者
	14:20	—	15:10	食物アレルギー	三重病院 アレルギー科	岩井 郁子 氏
	15:10	—	15:20	休憩		
	15:20	—	16:10	食物経口負荷試験・免疫療法	三重病院 アレルギー科	松浦 有里 氏
	16:10	—	17:00	小児アレルギー疾患患者・家族の疑問と悩み、成人アレルギー疾患患者のよくある相談	三重病院 アレルギー科	西田 敬弘 氏

令和7年12月11日（木） 対面形式

第 4 回	時間			内容	講師	
	13:00	—	13:30	受付	三重病院	研修担当者
	13:30	—	14:20	呼吸機能検査の種類・目的・結果の見方、検査の実際	三重病院 アレルギー科	小野 未侑 氏
	14:25	—	15:15	吸入指導	三重病院 小児アレルギーエデュケーター	野間 美乃里 氏
	15:15		15:20	休憩		
	15:20	—	16:10	スキンケア指導方法	三重病院 小児アレルギーエデュケーター	植松 良太 氏
	16:10	—	17:00	エビペンの指導方法 ショック時の基本的な対応	三重病院 臨床研究部長 三重病院 小児アレルギーエデュ ケーター	長尾 みずほ 氏 山崎 晴香 氏

令和8年2月5日（木） 対面形式

症例実績報告書 1例目提出

第5回	時間			内容	担当者	
	13:30	—	14:00	受付	三重病院	研修担当者
	14:00	—	14:10	説明	三重病院 研修担当者	
	14:10	—	15:20	各グループで共有 (症例実績報告書を用いて)	すずらん調剤薬局 管理薬剤師 三重病院 小児アレルギーエデュケーター	上荷 裕広 氏
	15:20	—	15:30	休憩		
	15:30	—	15:50	グループ共有		野間 美乃里 氏 植松 良太 氏 山崎 晴香 氏
	15:50	—	16:00	質疑応答		

症例実績報告書 2例目提出

令和7年度三重県アレルギー療養指導スタッフ養成研修実施要領

1 目的

- (1) 小児から成人までのアレルギー疾患に関する基礎的な知識・技術を習得し、質の高いアレルギー療養指導を三重県内で提供できるメディカルスタッフを養成する。
- (2) 三重県内の小児から成人におけるアレルギー疾患の患者、家族に対して適切な相談、指導、情報提供が行える臨床実践力の高い専門的なメディカルスタッフを養成する。
- (3) 患者、家族の立場に立って情報を整理し、医師、小児アレルギーエデュケーターの助言のもとアドヒアランスを向上できるよう指導できるスタッフを養成する。
*アドヒアランスとは、患者が積極的に治療方針の決定に参加し、その決定に従って自ら行動することをいう。
- (4) 養成研修を通して、三重県内のアレルギー療養指導に関わるメディカルスタッフとの顔の見える関係づくりをめざし、アレルギー療養指導についての課題について共有する。

2 主催 三重県

3 事業内容

- (1) 研修名 令和7年度三重県アレルギー療養指導スタッフ養成研修
- (2) 受講対象者 三重県内でアレルギー疾患に関心のある医療従事者等
- (3) 実施方法
 - ①回数 5回（オンライン及び集合研修）
 - ②内容 別添「三重県アレルギー療養指導スタッフ養成研修カリキュラム」のとおり
 - ③定員 30名
 - ④修了基準 全てのカリキュラムを受講し、症例報告を提出した者に修了証を発行する。ただし、前年度に受講した科目については、受講を省略することができる。